

News Release

2025年12月15日
株式会社プロテリアル

企業価値向上に向けた組織再編について

株式会社プロテリアル(以下、「当社」)は、2023年にプロテリアルとしてスタートして以降、最初の3年間において、戦略的変革の一環としてさまざまな取り組みを行ってまいりました。このたび、当社は変革をさらに前進させるため、2026年4月1日(予定)付で、組織再編を実施することとなりましたので、お知らせします。

1. 再編の目的

当社は、市場ニーズに応える取り組みをさらに加速するとともに、企業構造を最適化することを目的として組織再編を実施します。

現在の特殊鋼、ロール、パワーエレクトロニクスの各事業を、親会社である株式会社BCJ-52^{(*)1}と統合したうえで、事業区分を再編し、「パワー&エレクトロニクスマテリアル事業部(仮称)」および「航空＆産業アロイ事業部(仮称)」を設置します。また、磁性材料事業ならびに、電線事業および自動車部品事業は子会社化します。

代表取締役 会長 兼 社長 CEO のショーン・スタックは、「当社は、持続的な成長と企業価値の最大化をめざした施策を実行しております。磁性材料事業ならびに、電線事業および自動車部品事業は、それぞれこれまで同様の事業運営を継続させながら、市場・顧客分野、製品特性に応じて迅速かつ柔軟に対応する体制にし、事業価値の最大化を図っていきます。引き続き当社は、成長分野への積極的な投資を実施し、市場でのプレゼンスと競争力の向上に努めてまいります。」と述べました。

(*1)ペインキャピタルコンソーシアムが旧日立金属株式会社を買収した際に設立した特別目的会社

2. 再編の内容

2026年4月1日(予定)付で以下を実施します。

- (1)磁性材料事業、電線事業、自動車部品事業以外の当社事業を株式会社BCJ-52に会社分割
- (2)磁性材料事業を、新設会社に会社分割

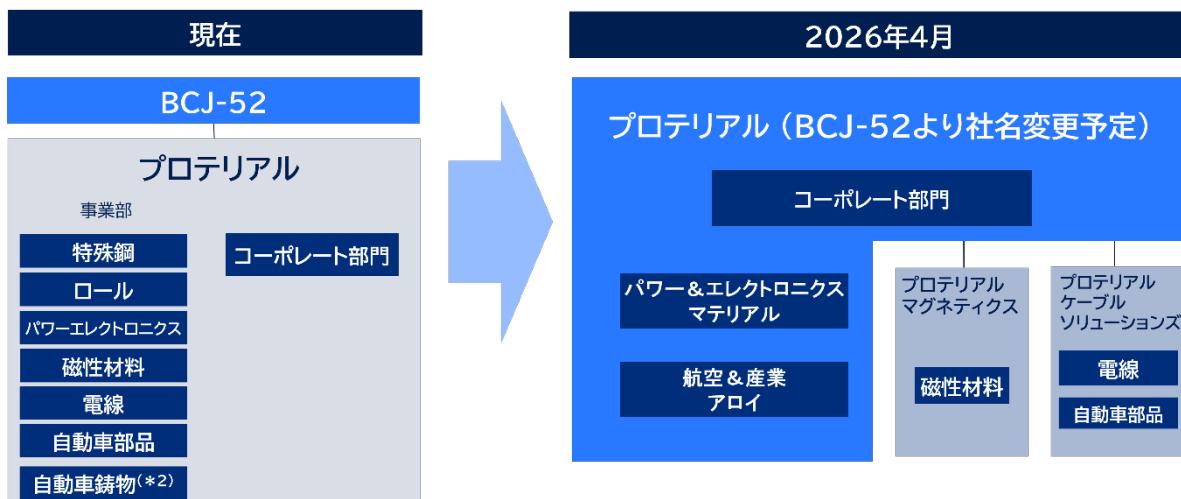
* 電線事業および自動車部品事業は現在の株式会社プロテリアルに残存し、商号を変更します。

3. 商号について

2026年4月1日(予定)付で下記の通りとします。

現在	2026年4月1日(予定)付
株式会社BCJ-52	株式会社プロテリアル
株式会社プロテリアル	株式会社プロテリアルケーブルソリューションズ(仮称) 【電線事業、自動車部品事業】
—	株式会社プロテリアルマグネティクス(仮称) 【磁性材料事業 新設会社】

本組織再編を図示すると大要は以下の通りです。



(*2) 自動車鋳物事業部については、2026 年1月に米国の投資会社に譲渡予定

4. 今後の見通し

本組織再編を通じて、当社はステークホルダーの皆さんに持続的な価値を提供し、企業価値の向上を図るとともに、再上場に向けた取り組みを進めていきます。

以上

【報道機関からのお問い合わせ】コミュニケーション部 担当 南、井上 TEL 050-3664-9519

■プロテリアルについて

PROTERIAL

私たちの社名プロテリアルは、“プロ”+“マテリアル”から作られています。“プロ”は私たちの Values(大切にすべき価値観)の構成要素であるプロフェッショナル、プログレッシブ、プロアクティブを表しており、それに「期待を超える仕事」「挑戦し続ける意志」「主体的な姿勢」という意味を込めています。“マテリアル”はこれら3つのプロに支えられた独創的な技術から生み出される、高機能材料を意味します。

私たちはこの想いに根ざした製品とサービスを通じてお客様の課題を解決し、世界の人々に新たな価値を提供して、持続可能な社会の実現に貢献し続けることを約束します。

■株式会社プロテリアル 会社概要

設立：1956年4月

本社：〒135-0061 東京都江東区豊洲五丁目6番36号 豊洲プライムスクエア

資本金：310百万円（2025年3月31日現在）

代表者：代表取締役 会長 兼 社長 CEO（最高経営責任者）

Sean M. Stack（ショーン・スタッック）

売上収益：7,686億円（2025年3月期）

沿革：1910年 戸畠鋳物株式会社として創業

1937年 株式会社日立製作所と合併

1956年 日立金属工業株式会社として分立

2023年 商号を日立金属株式会社から株式会社プロテリアルに変更

プロテリアルは、国連グローバル・コンパクトに参加しており、責任あるビジネスに対する原則に基づくアプローチを遵守しています。

プロテリアルは、2025年1月に EcoVadis サステナビリティ評価において「シルバー」評価を獲得しました。